

三元交雑肉豚の組み合わせ試験

福島県畜産試験場 肉畜部・平成10年度福島県畜産試験場試験成績概要

1 部門名 畜産一豚一飼養技術 分類コード 07-03-99000000

2 要旨

本県の肉豚は、3系統を用いた系統間交雑により生産しており、その組合せはL(フクシマL)×W(イワテハヤチネW)×D(サクラ201)が普及推進されてきた。しかし、留雄であるデュロック種の系統サクラ 201(以下201)の維持増殖が終了したため、新たな系統サクラ203(以下203)との組み合わせについて能力を調査した。

(1) 繁殖成績

繁殖成績は、分娩産子数(201:12.0頭、203:12.3頭)、生時体重(201:1.3kg、203:1.4kg)、哺乳開始頭数(201:11.5頭、203:12.0頭)、離乳頭数(201:11.0頭、203:11.7頭)、育成率 (201:95.5%、203:97.4%)の全ての項目で203が201より高かった。

(2) 発育成績

産子豚の発育成績は、30kg到達日齢を除く、90kg到達日齢(201去136.7日・雌141.4日、203去141.1日・雌141.0日)、105kg到達日齢(201去154.1日・雌160.6日、203去148.9日・雌160.5日)で203が201よりやや早く、日増体量も30-90kg間(201去900g・雌836g、203去943g・雌859g)、30-105kg間(201去892g・雌828g、203去937g・雌843g)、で203の増体が良かった。

飼料要求率(201去3.68・雌3.20、203去3.23・雌2.85)では、201よりも203の方が少ない傾向が見られたが、有意な差は認められなかった。

(3) と体成績

と体幅(201去34.2cm・雌34.9cm、203去33.2cm・雌33.1cm)については、203よりも201の方が大きい傾向が見られたが、有意な差は見られなかった。